

表1 佐伯湾赤潮プランクトン調査結果		令和7年 9月24,25日		単位:細胞数/ml					
採集地点	調査時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (PSU)	DO (mg/l)	シャットネラ sp.	カレニア ・ミキモイ	ヘテロシグマ ・アカシオ	コクロデニウム ホリクリコイデス
1. 夏井沖	9:00	0	24.4	33.14	6.7	2	0	0	0
		5	24.2	33.53	6.4	0	0	0	0
		15	23.6	33.62	6.3	0	0	0	0
		25	23.3	33.67	6.0	0	0	0	0
		35	23.2	33.67	6.1	0	0	0	0
		42	23.1	33.68	5.8	0	0	0	0
2. 長田沖	9:19	0	24.3	31.83	6.8	0	0	0	0
		5	23.8	33.60	6.5	0	0	0	0
3. 片白島		波浪のため欠測							
4. 小田代	9:43	0	24.7	33.29	6.6	0	0	0	0
		5	24.2	33.51	5.4	0	0	0	0
5. 沖松浦漁港	9:47	0	25.4	32.27	7.0	0	0	0	0
		5	24.6	33.48	5.8	0	0	0	0
6. 鶴見振興局裏	9:51	0	25.1	33.20	6.8	0	0	0	0
		5	24.5	33.48	6.1	0	0	0	0
7. 鶴見ボンツーン	9:54	0	25.0	32.90	6.7	0	0	0	0
		2	24.9	33.01	6.7	0	0	0	0
		5	24.3	33.47	6.1	0	0	0	0
		10	24.0	33.61	6.2	0	0	0	0
		11.9	23.9	33.62	6.1	0	0	0	0
		12.9	23.9	33.62	6.1	0	0	0	0
8. 石間		波浪のため欠測							
9. 霞ヶ浦	9:22	0	25.3	32.09	6.9	0	0	0	0
		5	24.9	33.54	6.8	0	0	0	0
10. 守後	9:18	0	25.2	31.89	6.9	0	1	0	0
		5	24.8	33.45	6.9	0	0	0	0
11. 片神	9:10	0	25.3	33.33	7.0	0	0	0	0
		5	24.8	33.57	6.1	0	0	0	0
12. 片神～彦島	9:03	0	25.2	33.11	6.9	0	0	0	0
		5	24.6	33.54	6.4	0	1	0	0
13. 水試前	10:50	0	24.6	33.51	6.9	0	0	0	0
		5	24.6	33.52	6.9	0	0	0	0

※0mの水温・塩分・DOはクロロテックの0.5mの測定データによる

※地点1,2は25日、その他の地点は24日に調査を実施

参考:赤潮注意・警戒密度(単位:細胞数/ml)

赤潮プランクトン	注意密度	警戒密度
シャットネラspp.	10以上	100以上
ヘテロシグマ・アカシオ	5000以上	50000以上
カレニア・ミキモイ	200以上	2000以上
コクロデニウム・ホリクリコイデス	30以上	300以上

* 警戒密度は漁業被害が想定される密度です。

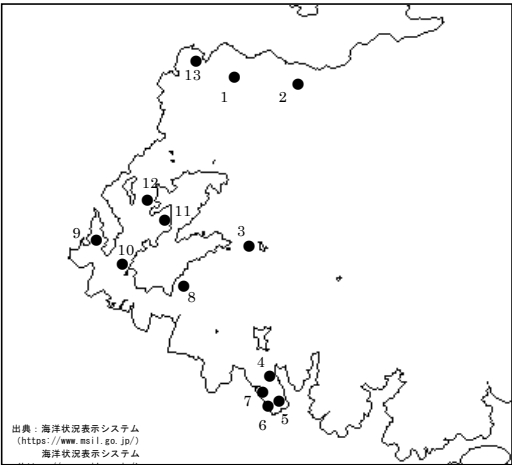
* アワビ、ササエ等ではカレニア・ミキモイで100～200細胞/mlで斃死する可能性があります。

* マグロに関しては、赤潮注意・警戒密度に1/10を乗じた細胞密度とします。

連絡事項

有害プランクトンのカレニア・ミキモイとシャットネラsp.が確認されました。

今後の細胞密度の推移にご注意ください。



出典: 海洋状況表示システム
(<https://www.mhi.co.jp/>)
海洋状況表示システム
(<https://www.mhi.co.jp/>)
を加工して作成

図. 調査定点図